

2016年2月29日

株式会社デジタル・ナレッジ

KnowledgeDeliver 6.2 リリースノート

日頃は弊社 KnowledgeDeliver / KnowledgeClassroom をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

本ドキュメントでは、KnowledgeDeliver の最新バージョン 6.2 と KnowledgeClassroom 2.2 の更新について説明します。

ご不明点がございましたら、弊社サポートセンタまでお問い合わせ願います。

1. はじめに

さまざまなスマートデバイスの普及とモバイル通信環境の充実により、スマートデバイスからの Web 利用が一般的になりつつあります。

この流れを受けて、「スマートフォン」「タブレット」「PC」のどの端末でも同じユーザーインターフェースで学習を可能とする、レスポンスデザイン受講機能を搭載した KnowledgeDeliver6.2 をリリースいたしました。

そのほか本リリースにおいては、最新ブラウザ・OS に対応するための動作環境の追加、機能追加、機能改善、仕様変更、不具合対応を行っております。

2. 更新内容

下記、動作環境の追加、機能追加、機能改善、仕様変更、不具合対応を行いました。

動作環境の追加

- 3.1. Windows 10 の受講者 / 管理者クライアントの動作環境に下記の Web ブラウザを追加しました。
 - Firefox
 - Google Chrome
- 3.2. Mac OS X の受講者 / 管理者クライアントの動作環境に下記の OS を追加しました。
 - OS X El Capitan
- 3.3. スマートフォンの受講者クライアントの動作環境に下記の OS を追加しました。
 - iOS 9
 - Android 4.4
 - Android 6.0
- 3.4. サーバの動作環境に下記の OS を追加しました。
 - Microsoft SQL Server 2014

機能追加

- 4.1. レスポンシブデザイン受講機能を追加しました。

機能改善

- 5.1. 受講者別受講状況の CSV 出力に検索キーを含めるように対応しました。

仕様変更

- 6.1. 翻訳表記を一部変更しました。
- 6.2. 数字始まりのメールアドレスを登録できるように変更しました。

不具合対応

- 7.1. ロールに割り当たっているパスワードポリシーが削除できてしまう不具合を修正しました。
- 7.2. レポート採点画面の添削ファイル項目で※の後に半角スペースが入っていない不具合を修正しました。
- 7.3. メンタリングボックス管理の CSV ファイルでメッセージ種別の不具合を修正しました。
- 7.4. ログイン画面でロックアウトされている時のエラーメッセージに余計な文字列が入力されている不具合修正しました。

3. 動作環境の追加

3.1. Windows 10 の Firefox と Google Chrome 対応

今回のバージョンアップで Windows 10 の受講者 / 管理者クライアントの動作環境に下記の Web ブラウザを追加しました。

※ 教材作成クライアントには対応していません。

受講者 / 管理者クライアント

対応 Web ブラウザ（追加分の Web ブラウザのみ記載）

- Firefox
- Google Chrome

3.2. OS X El Capitan 対応

今回のバージョンアップで受講者 / 管理者クライアントの動作環境に下記の OS を追加しました。

※ 教材作成クライアントには対応していません。

受講者 / 管理者クライアント

対応 OS（追加分の OS のみ記載）

- OS X El Capitan

3.3. スマートフォンの受講者クライアントの動作環境の追加

今回のバージョンアップで受講者クライアントの動作環境に下記の OS を追加しました。

受講者クライアント

対応 OS（追加分の OS のみ記載）

- iOS 9
- Android 4.4
- Android 6.0

※ 全ての端末で動作確認は行っていません。動作確認済み端末については、サポートセンタまでお問い合わせください。

3.4. Microsoft SQL Servrt2014 対応

今回のバージョンアップでサーバ動作環境に「Microsoft SQL Server 2014」を追加しました。

サーバ

対応 データベース（追加分のデータベースのみ記載）

- Microsoft SQL Server 2014

4. 機能追加

4.1. レスポンシブデザイン受講機能を追加しました

レスポンシブデザイン受講機能とは

受講者が受講を受ける際に、「スマートフォン」「タブレット」「PC」のどのデバイスであっても、ご利用になられている各デバイスに併せてそれぞれ最適な受講画面が表示される機能となります。学習に使っているデバイスの横幅を自動判別しますので、描画領域の実寸幅に応じて横に1～3つのクラスが最適な形で並ぶスタイルとなります。



スマートフォン



タブレット



パソコン

多様な端末に対応できるので、どのデバイスでも、同じユーザーインターフェースで学習できます。

グリッドビューモードではクラスごとに大きなイメージ画像を配置することができるため、直感的にクラス内の学習教材の内容を把握して頂くことも可能になります。また、イメージ画像は小さく、テキスト表記を主体とするリストビューモードもご用意しており、これらを切り替えてご利用頂くことが可能です。



グリッドビュー



リストビュー

表示形式の切り替えができます。

その他の注意事項については、下記をご確認ください。

1. レスポンシブデザイン受講機能を利用される際、ログインページは専用のログインページにアクセスして頂く必要がございます。
2. レスポンシブデザイン受講機能は受講画面のみの機能となります。
3. 今回のリリースでは「日本語」を対象といたします。今後、「英語・中国語」の対応に向けて進める予定です。
4. 今までのログイン画面と受講機能とは併用が可能です。
5. どちらの画面からログインしましても、受講履歴は一元管理されます。

5. 機能改善

5.1. 受講者別受講状況の CSV 出力に検索キーを含めるように対応 [管理者側]

受講者別受講状況の CSV 出力に検索キーを含めるように対応しました。

「システム設定 ▶ 全体設定」画面で「受講者別受講状況の CSV 出力項目」を設定すると、受講者別受講状況の CSV 出力項目に検索キーが含まれるようになります。



6. 仕様変更

6.1. 翻訳表記を一部変更 [受講者側 / 管理者側]

下記画面の翻訳を変更しました。

- ログイン画面
 - ・(変更前) User Id → (変更後) User ID
- 単元トップ画面の参考資料
 - ・日本語 (変更前) 参考資料ダウンロード → (変更後) 参考資料
 - ・英語 (変更前) History of attending a lecture → (変更後) Reference Material
 - ・中国語 (変更前) 听讲履历 → (変更後) 参考资料

6.2. 数字始まりのメールアドレスを登録できるように変更 [ユーザ管理者 / クラス運用者]

下記画面において、数字始まりのメールアドレスを登録できるように変更しました。

- 「システム設定 ▶ メールテンプレート一覧」▶ メールテンプレート設定画面
- 「部門管理 ▶ ユーザ管理」▶ メール送信画面
- 「部門管理 ▶ ユーザ検索」▶ メール送信画面
- 「部門管理 ▶ 受講者別受講状況」▶ メール送信画面
- 「クラス管理 ▶ 受講者別受講状況」▶ メール送信画面
- 「クラス管理 ▶ AMS 一覧」▶ AMS 詳細画面

7. 不具合対応

7.1. ロールに割り当たっているパスワードポリシーが削除できてしまう不具合 [システム管理者]

「システム設定 ▶ パスワードポリシー一覧」画面で、ロールに割り当たっているパスワードポリシーが削除できてしまう不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.0.以降が対象となります。

7.2. レポート採点画面の添削ファイル項目で※の後に半角スペースが入っていない不具合 [管理者側]

レポート採点画面の添付ファイル項目で、「※一時保存では添削ファイルの削除・保存はされません。」の※の後に半角スペースが入力されていない不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.11.以降が対象となります。

7.3. メンタリングボックス管理の CSV ファイルでメッセージ種別の不具合 [クラス運用者]

「クラス管理 ▶ メンタリングボックス管理」画面の CSV ファイルで、CSV ファイル内の「セル D:メッセージ種別」カラムに表記される発信者の表記の不具合を下記のように修正しました。

(変更前) クラス運営者 → (変更後) クラス運用者

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 5.0.以降が対象となります。

7.4. ログイン画面でロックアウトされている時のエラーメッセージに余計な文字列が入力されている不具合 [受講者側 / 管理者側]

スマートフォンのログイン画面で、ロックアウトされている時のエラーメッセージに余計な文字列が入力されている不具合を修正しました。

こちらの不具合は KnowledgeDeliver バージョン 6.0.以降が対象となります。

以上